

Weekly Report

国際ロータリー第2750地区 東京多摩グリーンロータリークラブ

1993~1994年度クラブ目標 "出会いを大切にしよう……例会で、みんなが、待っている"

第144回 例会報告 (10/6)

□□□ SAA 藤本 吉文

◇点鐘 会長 横倉 舜三

◇ロータリーソング 「国家」

「日も風も星も」

ソングリーダー 菊池 敏

◇お客様紹介 会長 横倉 舜三

小西平三郎様 (東京多摩RC)

◆ 会務報告 会長 横倉 舜三

- 先ず9月29日開催の理事会報告をいたします。
- 1) 新しい多摩を考えるシンポジウムについての実行委員会予算を200万円に増額修正を決定する。協賛金による収入増があった場合、その処理については理事会に於て審議する。
 - 2) 地区のインターアクト委員長から推せんを受けていた松が谷高校クラブについての提唱について審議を行い。準備体制が整っていないということから親クラブなどと相談することとし、結論は出しませんでした。以上が理事会の報告。
 - 3) 今月は17・18日の親睦旅行に引続き20日には京王プラザでのIM。25日のシンポジウムといろいろの行事が重なっておりますがそれぞれ担当の委員会ではご努力いただいていることに對

し深く敬意を表すると共に最後までご協力賜り成功裡に終るようお願い申し上げます。

- 4) 来年の3月4日・5日の両日、高輪プリンスホテルで行われる地区大会に、「各クラブがこれまで行ってきた活動についての写真展」を開催するので出品してほしいとの要請がありました。クラブとしてもこれから行われる事業については担当委員会は予算を見ながら出来るだけ写真を撮っておくようお願いいたします。

◆ 幹事報告 幹事 北村 幸彦

ガバナー公式訪問のお礼

紫野ガバナーより長時間にわたり心暖かい応対頂戴しありがとうございます。本年度の活動計画も具体的かつ実現可能な目標と存じますので一つ一つ実現していただくようご期待申し上げます。

災害義援金中間報告

「9月度災害義援金」として大規模水害を受けた5地区に9月27日付にて38万円ずつ合計190万円を日本支局経由で送金いたしました。ご協力ありがとうございました。

東京調布RC創立30周年記念式典出席のお願い
役員、理事の皆さんには少なくとも全員出席を

お願いしたところ現在9名の確約をいただくことができました。できればいまま少しの参加をいただきたく格段のご協力をお願いいたします。

松原会員例会復帰のお知らせ

出席免除の申請が出されておりました松原会員が晴れて本日より例会に復帰されましたのでご報告申し上げますとともにつつしんで歓迎申し上げます。

◇新人会員入会式

会員増強委員長 奥田 文夫

新入会員……小林 和夫様

推薦者 ……藤本 吉文・奥木 博勝

カウンセリングアドバイザー

藤本 吉文・奥木 博勝

歓迎の挨拶

会長 横倉 舜三

小林様御入会おめでとうございます。

当クラブも3年生ですが、カウンセリングアドバイザーに良く相談をし一日も早く当クラブに慣れて下さい。“欠席”だけは厳禁ですヨ!

委員会報告

◆出席委員会

	総数	出席	M U	欠席	出席率
本日報告	52	43	2	7	86.54%
前回訂正	51	47	4	3	94.00%

メイクアップ

赤尾 恭雄 (10/5 多摩)

萩生田茂夫 (10/5 多摩)

欠席届者

赤尾 恭雄、大松 誠二、風間 茂穂、

小島周二郎、城倉 正博、田中 實、戸田 昭寿

欠席者

高野 範城

◇出席委員会

委員長 遠藤 二郎

・四半期(7~9月)までの月別出席率

7月 91.57%

8月 93.05%

9月 93.45%

・四半期100%出席者 31名に記念品贈呈

ロータリー情報委員会 委員 大熊 将夫

ロータリー豆知識。今回は「職業奉仕とは」。今月は「職業奉仕月間」です。本日、職業奉仕委員長より卓話があります。

◇新しい多摩を考えるシンポジウム実行委員会

1) 実行委員長 隅 耕造
皆様の御協賛のお蔭で当初の目標を達成する事が出来ました。ありがとうございます。

2) 実行副委員長 足立潤三郎
協賛の内訳は48社-54口(11社RC以外)当日の動員の御協力をより一層お願いします。

3) 実行副委員長 海野 栄一
・ポスターはそごう宣伝部の御協力により10月18日に完成予定です。

・新聞折込も3,000部の予定を42,000部に増やし10月23日(土)の配布予定です。

・協賛企業名48社は「多摩ニュータウンタイムズ」に記載されます。

・拡大ポスターも枚数を増やし10月23日に配布予定です。

・立看板の原稿も出来、近日中に出来上ります。

4) 実行副委員長 永田 健作

・多摩市役所の指定掲示板に30枚のポスターを掲示するとの協力が有りました。

・クラブ員各事務所にもポスターの掲示をお願いします。

◇国際奉仕委員会 副委員長 高村 弘

「サイン・バイナウアーノ募金」 9名-18,500円
御協力ありがとうございました。

親睦委員会

委員長 吉尾警太郎

親睦旅行は、回を重ねるごとに会員相互間の親密度を高揚し、それがクラブ活動の大きなエネルギー源となっています。本年度の親睦旅行は既に、ご案内のとおりですが、参加者が、計画予定数よりやや少ない為、予算が大変苦しくなっています。至急参加者を募ります。

★★★★★★★★★★

ニコニコBOX

委員 飯島 裕美

★★★★★★★★★★

中山 恒武 結婚祝い戴きましてありがとうございます。います。

松原 健 お久しぶりです。三ヶ月間の後れを取り戻す様努力します。御支援、協力お願いします。

大熊 将夫 小林さんご入会おめでとうございませう。

新海源四郎 先週結婚記念月、忘れましたので。
吉尾警太郎 76才になる母の顔を見て参りました。
足立潤三郎 新しい多摩を考えるシンポジウムに対し会員各社より多大の協賛。大変ありがとうございました。

中山順一郎 結婚記念祝ありがとうございます。
佐伯 和廣 いよいよ秋ですネ
飯島 裕美 すっきりした秋らしい秋をきたいして。

横倉 舜三 小林和夫さんの入会をお祝いして
北村 幸彦 松原会員ようこそ心より御迎え申し上げます。

根本 泰守 誕生日プレゼントありがとうございました。いくつになっても誕生日プレゼントは嬉しいものです。毎月あったら良かったのに。

遠藤 二郎 小林様入会オメデトウ御座居ます。100%出席をめざしてガンバッテ下さい。

伊神 稔 海野さん先日は有難うございました。
宮本 誠 新会員を迎えて。どんどん会員がふえてうれしいですね。

関岡 俊二 運動会シーズンです。秋晴れを祈って。

以上 合計 33,000円

卓 話

「サインバイナウーノ」

文部省国費留学生 エイヘ・アムガラン・バートル君

〈紹介〉 多摩RC 岡野 一馬様

府中に東京外国日本語研修センターがあり、ここに国費留学生が集まり、日本語の勉強をした後各国立大学を受験して入ってゆきます。多摩RCでは毎年夜間例会にここの留学生を招き、彼（横浜国大経済学部）とは去年の暮れに知り合いました。今回は田中さんから要請があり今日ここに御案内したわけです。

〈講話〉



モンゴルは1206年にチンギス・ハーン（成吉思汗）により創られた国家であります。

チンギスはロシアの影響下にあった70年間は我々の英雄としては口に出すことも出来ず、侵略者、略奪者と言われて来ました。

4年前にモンゴルで社会運動が起こり、民衆の要求で民主化されて政治の構造も新しい道を歩もうということになりました。

チンギスに関してもう一つ、日本に来て驚いたことにモンゴル鍋（チンギス鍋）という料理があると聞いた。こういう物はモンゴルには無く、日本人が作り上げたものであり、モンゴル人には不快に感じられます。

1921年にモンゴルは世界で2番目に社会主義国家となり、革命の指導者はスフェバートルであります。最近モンゴルでは新しいお札になり10がスフェバートル、500がチンギスの写真になってお

り皆さんにお見せします。

モンゴルは相撲の国で、また騎馬民族とも言われていますが、私はだめです。相撲は盛んでTVでもやっています。

チンギスの時代にウィグル民族の文字(旧モンゴル文字)を基に新しいモンゴルの文字を作った。それは日本の草書体に似ていて、縦書きであります。ロシア影響下の70年間はロシアのキリール文字を使ってきたので、今の人はチンギスの文字は読むこともできません。最近の民主化の中で「チンギスの時代に戻ろう」というスローガンでチンギスの文字を復活させており、今の小学生は学校で習っています。朝日新聞に、親が子供達に文字を習っているという記事がありました。

民主化されたことによりモンゴルの外交も変わって来ています。日本はモンゴルの支援の第一国家であり、皆さんのおかげです。一般の人々は毎日の必需品も少なく、民主化が本当によいものかどうか不安になる人も出ています。

去年朝日新聞がモンゴル国立大学と一緒に、モンゴルで初めて世論調査をしました。その結果の中で面白いものを紹介しますと、一番行きたい国はどこかとの問に対し、50%が日本でありました。先程のお話でモンゴルの看護婦が来日するというのですが、彼らはずい分喜んで待っているといます。日本に来られるということは非常にしているということなのです。次に、日本という国に親しみを感じるかどうかという問には、丁度49%づつに分かれています。親しく感じないという人の理由にはノモハン事件が挙げられます。モンゴルで自慢するものは何か、というと大部分の人が自然の資源を挙げています。

経済の面では、民主化によりマルクスの資本論に基づく社会主義経済から市場経済に移って来ています。こういう過渡期なので、皆必需品が手に入らなくて困っています。

食事の話では、主食は肉で羊の肉と牛肉が主です。秋になると馬乳酒という馬の乳から作ったアルコール度が2~3%の乳製品があり、酸っぱく

で大変うまい、見るとミルクの様であり皆さんに味わってもらいたいものです。

次に気象の話ですが、モンゴルには四季があり冬は大変寒く、ウランバートルでも平均-20°以下になる。皆さんは行かない方がよいでしょう……モンゴルが嫌いになるから。夏は空気が乾燥していて20°位ですが1日で顔が真黒になってしまう。こういう激しい気候の中でモンゴル人は暮らしてきました。日本人が観光で来て何が一番感じられるかと言うと、時間を忘れて大変ゆとりを感じる様であります。ゴビ砂漠に行くと大変感動する様で、夜など2時間位でも空を見上げている。地平線も見えて、地球は本当に丸いのだと思うようだ。空という大きな鍋の中に居る気分であると言います。

一度行ってみて下さい。そして日本人の祖先であるという、同じ蒙古斑のついている子供達がそこで暮らしています。



東京多摩グリーンロータリークラブ



会長：横倉 舜三 副委員長：森田 舞子
幹事：北村 幸彦 委員：海野 栄一・奥木 博勝・吉沢 洋景
会報委員長：小島 周二郎 小坂 一郎・佐伯 和廣

※例会場 多摩そごうデパート7F サファイヤバンケットルーム

事務局：東京都多摩市落合547
多摩センタービル7F
TEL 0423(72)6463/FAX 0423(72)6491

※例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30